ボーリング柱状図

調査名　大樹寺学区市民ホーム

ボーリングNo.

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	No. 1	調査位置	岡崎市鴨田町田起６４－１８番地			北緯	
発注機関	松浦建築事務所			調査期間	昭和57年7月28日～57年7月28日	東経	
調査業者名	富士開発株式会社	主任技師		現場代理人		コア鑑定者		ボーリング責任者	日高 薫
孔口標高	KBM +0.10m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	水平 0° 船底 90°	使用機種	試錐機		ハンマー落下用具	
総掘進長	15.15m								エンジン		ポンプ	

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
	-0.50	0.60	0.60		盛土	褐灰			
1	-1.35	0.85	1.45		砂質粘土	黄茶		中位	
2	-2.45	1.10	2.55		砂混じり砂質粘土	黄褐		堅い	
3 4	-4.70	2.25	4.80		粘土質細砂	黄褐	弛		
5 6	-6.40	1.70	6.50		粘土	黄褐		中位	
7	-7.40	1.00	7.50		シルト質細砂	黄褐	弛		
8 9	-9.40	2.00	9.50		砂質シルト	暗青灰		中位	
10	-10.40	1.00	10.50		砂質シルト	暗灰		柔	
11	-11.70	1.30	11.80		砂質シルト	淡青灰		中位	
12	-12.20	0.50	12.30		シルト質粗砂	淡灰	弛		
13 14	-14.20	2.00	14.30		花崗岩風化帯（礫混じり粗砂状）	淡黄褐	極密		
15	-15.05	0.85	15.15		花崗岩風化帯（細砂）	淡黄灰～灰	極密		
16 17 18 19									

孔内水位m／測定月日：7.50 ▽

標準貫入試験

深度 m	10cm毎の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 cm	N値
1.00	2	2	3	7 / 30	7
1.30					
2.00	3	4	5	12 / 30	12
2.30					
3.00	3	2	2	7 / 30	7
3.30					
4.00	2	2	1	5 / 30	5
4.30					
5.00	2	2	2	6 / 30	6
5.30					
6.00	1	2	2	5 / 30	5
6.30					
7.00	2	3	3	8 / 30	8
7.30					
8.00	2	2	2	6 / 30	6
8.30					
9.00	1	2	2	5 / 30	5
9.33	13			33	
10.00	1	1	1	3 / 30	3
10.30					
11.00	1	1	2	4 / 30	4
11.30					
12.00	2	2	4	8 / 30	8
12.30					
13.00	13	20	17	50 / 26	50
13.26			6		
14.00	25	25		50 / 12	50
14.12		2			
15.00	22	28		50 / 15	50
15.15		5			

原位置試験

深度 m	試験名および結果

試料採取

深度 m	試料番号	採取方法

室内試験（　）

掘進月日